



八幡小だより

北九州市立八幡小学校

校長 田頭 麗宏



法師ぜみ鳴く 新学期始まれり

水原 秋桜子

秋桜子の句の通り、夏の終わりを告げるツクツクボウシの鳴き声が響く季節となり、新学期を迎えました。本来なら、代表で体育館に入る予定だった3年生、5年生を含め、昨日は完全オンライン始業式を実施しました。



県コロナ特別警報、緊急事態宣言が発令され、緊張感の続く中での夏休みでした。また、「二度目の梅雨」と言われるよう不安定な天候も続き、なかなか予定していた通りの生活ができなかったかもしれません。とはいえ、2年ぶりの長期休みでしたので、きっとどの教室でもそれぞれの思い出が語られたことと思います。



さて、2学期は「実りの秋」という言葉のとおり、年間の中でも子どもの成長の著しい学期と言えます。そこで、あらゆることに取り組むにあたって、しっかりと「心構え」をさせることに重点を置きたいと考えています。制限の多い中、また計画が変動する中の学校生活が続きますが、充実した日々が送れるように指導・支援をしていきます。

非常に厳しい状況が続いています

学校では これまで以上の感染対策に取り組みます

デルタ株の感染力の強さは想定通りで、今日、市内でも休校措置等をとっている小学校があります。報道等でも、新学期に入ってから感染拡大を危惧するコメントが多数見られますが、子どもへの感染という点では、本当に予断を許さない状況と言えます。本校では、市教育委員会の通知に沿いながら、これまでの感染対策の取組みをさらに強化していきます。

- ◎ 40分授業の継続 ◎ 短縮授業（給食後下校）…9/10まで
- ◎ 校舎に入る前の健康チェック（体温測定） ◎ 給食衛生管理の再確認
- ◎ 教室内外の消毒の徹底 ◎ 教室の常時換気（CO2モニター活用）

また、直接の感染対策ではありませんが、昨日お知らせしたように「登校しない（できない）児童」のための「オンライン授業」を実施します。ご希望の方はご連絡ください。



2学期も たちつてとを目指しましょう

- た … 大切な命を 自分で守りましょう
- ち … 地域のよいところを見つけましょう
- つ … 続けることを「当たり前」にしましょう
- て … 手をつなげなくても 心をつなぎましょう
- と … 努力を続けて 自分だけの金メダルを目指しましょう



登校判断は1学期と同じです

夏休みの間も継続的に「健康チェック」をしていただき、ありがとうございました。児童の体調不良時はもちろん、同居のご家族に発熱などの風邪症状が出た際も。児童は「出席停止」となり登校できません。12歳の児童のワクチン接種に関して登校できない時には「出席停止」となります。

来年こそは必ず…

夏休み中に、2年間使っていないプールの清掃を行いました。来年は、子どもたちの歓声が響き渡ることを期待しています。



今年も確実に…

本年度も、始業式の後に恒例の「シェイクアウト訓練」を実施しました。地震発生直後に、まずは頭を守る大切さを体感しました。

